

## 近畿本部倫理シンポジウム2022

### 組織(企業等)のコンプライアンスと社会的責任(CSR) ～ウィズコロナとテレワーク時代の技術者倫理～

主催：公益社団法人日本技術士会近畿本部 倫理委員会

企業や団体等の組織のコンプライアンスの維持、周知方法、社会的責任の果たし方などが重要になっています。コロナ禍での新たな倫理やテレワーク時代の情報漏洩防止などもより重要になっており、組織が果たす社会的責任(CSR)はますます重要な時代になっています。

今回は「組織(企業等)のコンプライアンスと社会的責任(CSR)」を主テーマに、人材育成やSDGs、リスクマネジメントなども含む内容について討議するシンポジウムを企画しました。多数のご参加をお願い申し上げます(コロナ状況により開催を延期または中止する場合は、事前にお知らせいたします)。

◇日時：2022年2月26日(土) 13:00～17:00 <技術士CPD：3.5時間>

◇開催方法：会場(大阪科学技術センター8F小ホール)定員40名 + Web配信200名

住所：大阪市西区靱本町1丁目8-4 Tel：06-6443-5324

※先着順のため、定員に達した際はご要望に沿えない場合がありますので、ご了承ください。

◇参加費：会員・準会員 1,000円(会場・Web参加とも可)

近畿本部・兵庫県支部協賛団体会員 1,000円(会場・Web参加とも可。但し1口1名まで)

非会員・一般 2,000円(会場参加のみ)

※参加費お振込み期限：2022年2月18日(金)(振込口座は、下記お申込みフォームでご確認ください)

◇講演プログラムおよび概要

司会・進行：倫理委員会委員

13:00～ 開会挨拶

(近畿本部長) 田岡 直規

13:05～【講演1】「組織と所属する技術者との関係性を通してみた技術者倫理」

綾木 光弘 技術士(森林、総合技術監理部門)

(概要) 技術者倫理を具現化する上で組織との軋轢は非常に重要な要素であり、最近のSDGsやESGの機運の盛り上がりで、組織、技術者双方の意識に変化も生じつつある。この点に関して考察する。

14:00～【講演2】「信頼を勝ち得るための技術者倫理の実践」

小宮 洋行 技術士(機械、上下水道、総合技術監理部門)

(概要) 水処理プラントの建設に携わる中小企業の技術士として、日常業務でどのように技術者倫理に向き合い、実践をしているのか、コロナ禍における事例も示しながら述べる。

15:10～【講演3】「技術者倫理の実現に向けた建築分野の環境整備」

大野 一成 技術士(建設、総合技術監理部門)

(概要) 高齢化する社会、老朽化するインフラ、激甚化する自然災害など、現在の「都市(まち)」の課題に関し、地方自治体の建築技術職員として経験した“倫理”について、事例を交え考察する。

16:10～ 総合討議、まとめ

16:55～ 閉会挨拶

(倫理委員会委員長) 細谷 陽三

.....  
【お申し込み方法】 申込フォーム URL：<https://forms.office.com/r/4nEFAJa76X>

上記より必要事項(①氏名、ふりがな、②技術部門、③会員・準会員、協賛団体会員、非会員、一般の別、④E-mailアドレス)を入力送信し、記載の振込口座へ参加費を期限までにお振込みください。受付完了の方には、2022年2月22日(月)～25日(金)に「Teams招待URL」を送信いたします。

お申込み締切り：2022年2月16日(水) (参加費お振込期限：2月18日(金))

なお、不明点等ありましたら、倫理委員会委員長・細谷([y-hosotani@hotmail.co.jp](mailto:y-hosotani@hotmail.co.jp))までご連絡ください。